



加島五千石総鎮守

# 米之宮浅間神社

## 社報

令和7年

夏号

7月1日発行



参加者募集中!

「日程」八月七日(木)

終戦八十周年特別企画  
米之宮 靖国参拝団

○靖国神社 昇殿参拝  
○浅草寺・仲見世・雷門散策  
○吾妻橋・日の出桟橋(水上バス)  
【定員】 四十名  
【参加費】 一万五千円内、費用一部助成有  
【対象者】 正装で参加出来る方(どなたでも)  
【昇殿参拝がある】  
靖国神社には昇殿参拝を行います。  
十年に一度、特別な企画をご用意致しました  
ので、皆様奮ってご参加下さい。

主催・申込先

米之宮浅間神社

富士市本市場五八二  
☎〇五四五・六一〇八・一七

### 「行程」

米之宮浅間神社 …… 海老名 SA …… 靖国神社/昇殿参拝 …… 遊覧船 ……  
(17:30 出発) (10:20~11:20) (~12:45)  
都門/昼食 …… 浅草寺・仲見世・雷門 …… 浅草・吾妻橋 …… 日の出桟橋 ……  
(14:30~) 隅田川水上バス (15:40~16:45)  
海老名 SA …… 米之宮浅間神社  
(19:15 到着)

神事 六月三十日 午後二時

なごし おおはら  
夏越の大祓い



米之宮浅間神社

旧七夕まつり

【飾りつけ期間】

七月二十五日頃

八月十五日

【七夕祭神事】

八月十五日 十六時斎行



## 夏詣

梅雨明けも間近となりました。今年も猛暑の夏がやってきます。熱中症予防を忘れずに、どうぞご自愛専一にてお過ごしください。

さて、神社の夏といえは夏祭りのワードが頭に浮かぶのではないかと思います。最近「初詣」ならぬ「夏詣」というものがあるようです。東京都台東区の浅草神社が、夏も神社に足を運び文化に触れてほしいと、平成二十六年から始めたそうです。

一年の最後の日・大晦日には大祓を行います。そこで一年間の罪穢れを祓い清めます。そして新年の改まりと共に、一年の平穏と無事を願って初詣に行くのです。

大祓は年に二度行われます。もう一つの大祓が、夏越の大祓です。一年の折り返しを迎え、知らず知らずに身に降りかかった半年間の罪穢れを祓い、清々しい七月からの半年を迎えようとするものです。夏詣は、一年の前半を無事に過ごせたことへの感謝と、これからの半年の無事と平穏の願いを込めて神社にお参りするのが夏詣だそうです。

この時期は暑さのために外出を控えることも多くなりがちですが、日中に涼を求めて木立の中を、あるいは夕涼みがてら境内をそぞろ歩いて、残りの半年を無事に過ごせるようにと神様に手を合わせる。夏の一日をそんな風に過ごしてみるのも風情があって良いかもしれませんね。

皆様の後半の半年が平穏無事でありますように、お祈り申し上げます。



## 神社の豆知識

### 山の神について

山の神とは、文字通り山と関わり  
の深い神のことですが、『古事記』には  
オオヤマツミノカミに代表されるさまざ  
まな山の神が記されています。民間信  
仰において「山の神」とは、一般的に、春  
になると山から里に下り、五穀豊穡を  
助ける田の神となり、秋に収穫が済む  
と再び山に戻る農耕の神として考えら  
れています。また山には先祖の御霊が  
鎮まると考えられ、祖霊に対する信仰  
ともかかわっています。



## 表書き

神前にお金やお酒などをお供えする際に記  
す表書きは、「御神前」「御供」「玉串料」「御神  
料」「初穂料<sup>はつほりょう</sup>」などが一般的です。御神前・御供  
という表書きは説明するまでもありませんが、  
玉串料・御神料とは玉串や榊の代わりに、また  
初穂料とはその年に初めて収穫されたお米の代  
わりに、それぞれお供えする料であることを意  
味しています。このほか、「上」や「奉献」「奉納」  
と書く場合もあります。上はよく  
神様や目上の方に対する御礼の際  
の表書きに用いられる語です。



## お賽銭

お賽銭の意味や起源には諸説あります。現  
在はお賽銭箱に金銭を入れていますが、もとも  
と、御神前には海や山の幸が供えられたほか、白  
紙で包んだお米を「おひねり」としてお供えし  
ました。貨幣が普及したことで金銭を供えるよ  
うになったのです。賽銭箱に  
お金を投げ入れるところを  
よく見ますが、自らの真心の  
表現としてお供えをするの  
で、投げ入れる際には丁寧な  
作法を心掛けたいものです。



神社や神道について詳しくはこちら  
のQRからご覧ください。



神社では、家内安全・身体健全・商売繁盛・  
初宮参り・七五三詣・学業成就・合格祈願・  
交通安全・旅行安全・縁結祈願・子授祈願・  
安産祈願・厄祓い・病氣平癒・心願成就・地  
鎮祭・竣工祭・自動車清祓など様々なご祈願  
を受付けています。  
いつもより神さまに近い場所で、願意を届け  
てみてはいかがでしょうか。

ご祈願についてのお問合せは当神社まで

連絡先 米之宮浅間神社 社務所

〒四一六-〇九〇六

静岡県富士市本市場五八二

☎〇五四五(六二)〇八一七  
〇〇五四五(六二)〇八二九

